

日本語教室ボランティアのためのパワーアップ講座 ～理解を深める講座編～

第 1 回:2014 年 11 月 30 日(日) 13 時～17 時 10 分

多文化共生…“医療通訳”に何ができる？

講師・モデレーター 村松 紀子 氏
医療通訳研究会 (MEDINT) 代表/医療通訳士協議会 (JAMI) 理事



神戸大学大学院国際協力研究科修士課程修了 (政治学修士)。社会福祉士。青年海外協力隊員として南米パラグアイに派遣され、帰国後、1993 年から (公財) 兵庫県国際交流協会スペイン語通訳相談員として勤務。

「母語で安心して医療を受けられる社会づくり」を目指して、2002 年、医療通訳研究会 (MEDINT) を設立し代表をつとめる。愛知県立大学外国語学部非常勤講師。自治体国際化協会地域国際化推進アドバイザー。

【第 1 部】 13:00～14:30 講演「医療通訳に何ができる？」村松 紀子氏

村松さんの「医療通訳者」としてのこれまでをお話いただき、「医療通訳」「医療通訳者」について、理解を深めていきたいと思えます。MEDINT という団体を設立し、基盤づくりを進められる一方で、着実にネットワークを広げていらした村松さんのお話から、改めて「様々なルーツをもつ人間が、日本という一つの国の中で、共に生きていくということ」について学び合い、考え合える時間となれば、幸いです。

【第 2 部】 14:40～17:10 対談「医療通訳支援から考える「言葉」と「こころ」

「医療通訳の支援をやればやるほど、「言葉」がしめる部分が自分の中で小さくなります。もちろん、正しく通訳し意図を伝えることは基本的な人権ですが、医療に関してはその背後にある文化やこころの問題を抜きにして考えると医療通訳の意味がなくなる。機械翻訳が今後医療通訳に大きな役割を果たすであろう中で、医療通訳者しかできないことを考えていきたいと思っています。それは人間にしかできない「こころ」を翻訳していくという作業です。

以前から鶴川晃先生の学会発表を聞いた時に、「この方なら、この問題をどんなふうにか考えるだろう」と思っていました。精神看護の専門家の立場からじっくりお話をさせていただきたいと思い、第 2 部の対談者としてご登壇をお願いしました。」(村松紀子)

◆対談者 鶴川 晃氏

大正大学人間環境学科・専任講師/めじろそらクリニック・カウンセラー

大正大学人間学研究科にて博士号取得 (人間学)。精神科看護師、看護大学教員、難民カウンセラー、スクールカウンセラーを経て、現在、大正大学人間学部専任講師として勤務。大学で教鞭をとる傍ら、めじろそらクリニックにて、条約難民・難民認定申請者・仮放免者などでこころに悩みを持つ方、中学生から青年期にかけての方、思春期の子どもをもつご父母の方々へのカウンセリングを行っている。



主催: 社会福祉法人さぽうと21 <http://www.support21.or.jp>

【お問い合わせ先】〒141-0021 東京都品川区上大崎 2-12-2 ミズホビル 3 階

TEL. 03-5449-1331 FAX. 03-5449-1332 [e-mail] kensyu@support21.or.jp

本チラシ裏面「申込書」に必要事項をご記入の上、FAX(03-5449-1332)にてお送りください。
電子メール (kensyu@support21.or.jp) にてお申込みの場合は同様の内容をメール本文にお書きください。

2014 年度「日本語教室ボランティアのためのパワーアップ講座～理解を深める講座～」開講に当たり…

2013 年、外国人住民の支援・応援の現場を訪ねる中で「もっともっとゆっくり話を聞きたい」と思った二人の「専門家」がいます。医療通訳研究会代表の村松紀子さんと群馬大学教授の結城恵さん。「日本語教育」とは違う立場、異なる目線で魅力的な活動をしているお二人です。お二人の共通項は「多文化」「専門性」「つなぐ/つながる」。じっくりお話をうかがう予定です。まずは第1回、村松紀子さん、そして年が明けての第2回は結城恵さんをお招きします。

【予告】

第2回:2015年1月18日(日) 13時～17時10分

多文化共生…“大学”に何ができる？

講師・モデレーター **結城 恵 氏**

群馬大学 大学教育・学生支援機構 教育基盤センター・教授

専門は教育社会学。エスノグラフィの手法を用いて、生活者の視点から多文化共生のあり方を探る。「多文化共生研究プロジェクト」(2002-2004年度文部科学省地域貢献特別支援選定事業)、「多文化共生社会の構築に貢献する人材の育成」

(2005-2008年度文部科学省特色ある大学支援プログラム選定事業)、

群馬大学・群馬県「多文化共生推進士」養成ユニット(2009-2013年度文部科学省社会システム改革と研究開発の一体的促進選定事業)の企画・運営責任者。

東京大学教育学研究科・教育学部客員教授を併任。



第2部はパネルディスカッションを予定しております。(講師交渉中)

【交通のご案内】

JR 目黒駅東口より徒歩3分。

東口階段を降りて左手に進むと、目黒通りにつきあたります。道路を渡らず、右に曲がるとコンビニ(サークルK)が見えます。そのビルの3階がさぼうと21です。

当日、皆さまにお会いできますことを心よりお待ちしております。



申込書送付先

メールアドレス: kensyu@support21.or.jp FAX 番号: 03-5449-1332

郵送先: 〒141-0021 東京都品川区上大崎 2-12-2 ミズホビル 3階

※ ご記入いただいた情報は、無断で本講座以外の目的に使用することはありません。

※ 今後、当団体が主催する講座のご案内やニュースレター等のご送付を希望されますか。(はい・いいえ)

【第1回】理解を深める講座 参加申込書

【お名前】

【お電話番号】

※ご連絡が取りやすい番号の記入をお願いいたします。

【ご住所】 〒 -

【Eメールアドレス】

@

【ご所属(ボランティア教室など)】 名称:

活動地域:

★ご質問等があれば、お書きください。